

～ロシア禁輸の影響～



ロシア政府は、ウクライナ情勢の悪化でロシアに対し制裁を科した国々に報復措置をとりました。米国、ノルウェー、EU、カナダ、豪州からの農水産品の輸入を禁止、制限するといった内容です。ロシアは今や世界でも有数の水産物消費国であるだけに各国に影響は出る模様。特にノルウェーの養殖サーモンへの影響は必至。ダブつき感から価格の下落が見られた模様です。ロシア側は代替にチリの冷凍サーモンを使用するとか。今後、我々にどんな風に波及してくるのでしょうか。

～中国 養殖魚 急伸！～



中国の海産魚類の養殖生産量が急増しています。生産量は日本の4倍の103万トン！中国経済の発展と国民所得の増大、美食化、高級志向の高まりなど国内需要が大きくな役割を果たしています。また、先進国の養殖技術の導入により、効率的に量産できる体制も大きいでしょう。日本養殖界は如何にして付加価値をつけていくかが課題となっています。

入荷状況 & 商品情報



～底引き網漁解禁！～



いよいよ9月1日(月)より**底引き漁が解禁**となります。店頭には**2日(火)**から商品が並びます。海の状況次第ですが、昨年並みの入荷が見込めるのではないかとのことです。魚の脂ものはじめ、一段と美味しくいただける季節です

9月の主な魚種
甘エビ
シマエビ ◎
ガスエビ ◎
赤カレイ
ササカレイ
ハチメ
メギス ◎
ミズウオ ◎
ハタハタ



●**底引き網漁**の解禁で魚種も増えてきます。甘エビ、ガスエビ、シマエビといったエビ類、毛ガニ、カレイ類、メギス、ミズウオなど(写真は左上から時計回りにシマエビ、ガスエビ、メギス、ミズウオ)
 ●**養殖魚**(ブリ、カンパチなど)価格は値下がりの気配もなく、しばらくは全般に横ばい、もしくは強含みの見込みです。

●商品価格等は各担当者にお問い合わせください。